

こども・^{わ か も の}若者のための オンライン^{い け ん ば こ}意見箱

～あなた^{じ し ん}自身や^{とも だ ち}友達などが^{しあわ}幸せに^く暮らすために

^{ひつ よう}必要な「もの」や「こと」～

フィードバック^{しりょう}資料

1. 実施概要

もくてき 目的	「宜野湾市こども計画」に係るこども等の意見聴取の一環として、インターネット等による自由な意見提出の仕組みとして実施
たいしょうしゃ 対象者	こども・若者本人（30歳以下） ※こども・若者自身が意見表明できない場合には、周りの人が本人に代わって本人の意見を聴取して提出することも可
ぼしゅう 募集テーマ	あなた自身や友達などが幸せに暮らすために必要な「もの」や「こと」について意見をお寄せください
しゅほう 手法	①周知用チラシを作成し、回答フォーム URL・QR コードを周知し、オンラインで回答受付（Web 上でのフォーム等活用） ②公共施設（児童センター等）で回答希望者に指定様式を配布・回収
しゅうちほうほう 周知方法	・市公式ホームページ、LINE掲載 ・公共施設（児童センター等）でのチラシ掲示 ・教育委員会を通じた保護者への周知
じっしきかん 実施期間	2024年9月5日（木）～2024年10月10日（木）
かいしゅうすう 回収数	回答者数：167 人 意見数：245 件

2. ぎのわんし^{ぎのわんし}けいかく^{けいかく} 宜野湾市こども計画について

みなさまからいただいたご意見^{いけん なか}の中で

ぎのわんし^{ぎのわんし}けいかく^{けいかく}
宜野湾市こども計画

はんえい^{はんえい}いけん^{いけん}しょうかい^{しょうかい}
に反映された意見を紹 介します！

Q. ぎのわんし^{ぎのわんし}けいかく^{けいかく} 「宜野湾市こども計画」とは？

すべてのこども^{わかもの}・若者^{ほごしや}と保護者^{ちいき い よろこ じっかん}が
地域^{ちいき}で生きる 喜び^いを実感^{よろこ}できるまち ぎのわん^{じっかん}

・ ぎのわんし^{ぎのわんし}けいかく^{けいかく} 宜野湾市こども計画は、「すべてのこども^{わかもの}・若者^{ほごしや}と保護者^{ちいき い よろこ じっかん}が 地域^{ちいき}で生きる 喜び^いを実感^{よろこ}できるまち ぎのわん^{じっかん}」を基本理念とし、様々な家庭^{きほんりねん}や困難^{さまざま かてい}を抱える若者等^{こんなん かか}を含む、すべてのこども^{わかもの}・若者^{わかもの}と子^こ育^{そだ}てを 行^{おこな}う保護者^{ほごしや}にとって暮らしやすく、生きる 喜び^いを実感^{よろこ}できるまちの実現^{じつげん}を目指すための取^{とり}組^{くみ}を書いたものです。

3. みなさんの意見と計画への反映

いただいた意見はすべて読んで、
宜野湾市こども計画に反映できるかどうかなどを考えました！

似ている意見をまとめました

①こどもまんなか社会について	②心身の健康づくりについて
③体験や学びの機会について	④こどもの居場所・遊び場について
⑤児童虐待・親子関係について	⑥経済的支援・貧困対策について
⑦その他意見(こども計画に反映できなかった意見)	

3. みんなの意見と計画への反映

① こどもまんなか社会について

主なみなさんの意見

【こどもの話を聞く意識づくり】
・話を聞いてくれる大人がいてほしい。

【こどもの意見の聴取と反映】
・こどもの意見を聞いてほしい。

宜野湾市こども計画への反映

社会全体（大人）に対する情報提供・啓発、教育（計画書P47）
・こども・若者が権利の主体であることについて、子育て当事者、教育・保育に携わる者を始めとする大人に対して、情報提供等を通して幅広く周知・共有を図ります。

こどもの社会参画・意見反映の推進（計画書P47）
・こどもが意見を表明し、社会に参画する機会を確保します。
こどもの意見表明権の周知啓発に加え、こどもの意見聴取と施策反映のための取組を推進します。

② 心身の健康づくりについて

主なみなさんの意見

【心のケア】
・困ったときに相談できる人が必要。

宜野湾市こども計画への反映

スクールカウンセラーを活用した心のケアの実施（計画書P48）
・市内の全小・中学校へ配置されている県費スクールカウンセラーを活用し、児童生徒の心のありようと、それに関わる様々な問題や悩みを受け止め、児童生徒や保護者の心のケアを実施します。

3. みなさんの意見と計画への反映

③体験や学びの機会について

主なみなさんの意見

【心の教育】

- ・みんなが仲良く、困った人がいたら助ける。
- ・やさしさ、思いやり、礼儀。
- ・お互いの意見を取り入れる。

【キャリア教育】

- ・様々な職業や生き方にふれることで、将来と向き合いたい。

【地域との関わり】

- ・友達や地域の人と遊んだり交流したりしたい。

宜野湾市子ども計画への反映

体験活動の推進（計画書P49）

- ・学校・家庭・地域社会の中での日常的な人間的成長に不可欠な経験・体験をはじめとして、社会奉仕体験活動、自然体験活動等の機会を創出することにより、子ども達の規範意識や社会性及び自主性や自立心等を育成します。

キャリア教育の継続・発展（計画書P49）

- ・子ども一人一人が夢や希望を持ち、望ましい職業観を育ていくことができるよう、地域キャリア教育支援事業の継続・発展を検討し、より児童生徒の発達段階や地域のニーズに応じたキャリア教育支援を展開します。

地域学校協働本部による子どもと地域との交流等の推進（計画書P49）

- ・幅広い地域の方々の参画により、子どもたちの豊かな人間性を育み、地域を創生する学校内外における「地域学校協働活動」を推進します。

3. みんなの意見と計画への反映

④ こどもの居場所・遊び場について

主なみなさんの意見

【児童センター】

- ・児童センターを増やしてほしい。
- ・安心して過ごせる場所がほしい。

【その他の居場所】

- ・友達や地域のひとと遊んだり、交流できる場所があったらいいと思う。
- ・自由に友達同士集まって、勉強とかできる場所がほしい。

宜野湾市こども計画への反映

こどもの居場所づくりの推進（計画書P56）

- ・本市では、児童センターや放課後児童クラブ、放課後子ども教室の実施等、児童の健全育成の場の充実に努めてきました。今後も充実を図るため、各種社会資源・自然資源・人的資源等を活用し、こどもの居場所づくりの充実に努めます。
- ・地域ごとのニーズの把握に努め、増設を含め検討し、待機児童ゼロを目指します。

こどもの居場所運営支援事業の継続・拡充（計画書P56）

- ・様々な理由により行き場所のない地域のこどもへ、安心安全な居場所を提供し、食事の提供や学習支援、生活支援等ができる「こどもの居場所」の運営支援に引き続き取り組みます。

⑤ 児童虐待・親子関係について

主なみなさんの意見

【虐待】

- ・虐待を発見した際の、通報、隔離の仕組みづくりをしてほしい。

宜野湾市こども計画への反映

虐待のある家庭等に対する対応の充実（計画書P58）

- ・虐待のある家庭やその恐れのある家庭に対して、関係機関と連携を図りつつ、諸制度や相談機能の活用、地域への見守りの依頼の対応等を引き続き実施します。

3. みなさんの意見と計画への反映

⑥経済的支援・貧困対策についてー1

主なみなさんの意見

【就学援助】

- ・ 学校で学ぶために必要な物資の支援がほしい。
- ・ 制服や部活用品の支援がほしい。

【情報提供】

- ・ ひとり親世帯がどのような支援を受けられるか教えてほしい。

宜野湾市子ども計画への反映

就学援助の継続実施（計画書P59）

- ・ 経済的理由によって就学が困難と認められる世帯に対して、学用品費等の援助を適切に実施し、保護者の経済的負担軽減に取り組みます。

相談・情報提供体制の強化（計画書P60）

- ・ ひとり親家庭が抱える様々な問題・相談に対し、必要かつ適切な助言及び情報提供を行うための総合的な相談窓口としての役割を担う「母子・父子自立支援員」について周知を図るとともに、相談（予約制）の利用を促進します。
- ・ 各種支援策を有効に活用できるよう、ひとり親家庭支援に関するチラシの配布や、広報誌・ホームページを活用した情報提供の充実を図ります。

3. みんなの意見と計画への反映

⑥経済的支援・貧困対策についてー2

主なみなさんの意見

【学習生活支援】

- ・みんながしっかりと勉強できること。
- ・無料塾を開いてほしい。

【自立に向けた支援】

- ・どうしても学校へ行けない子どもや、すぐに働くことが難しい人が困った時に相談にのってくれる場所や、将来働けるようになるまでフォローしてくれる居場所がほしい。

宜野湾市こども計画への反映

学習生活支援事業（通塾制度等）（計画書P62）

- ・経済的な理由や家庭の事情等により学習環境が不安定な子どもに対し、一般塾等の活用による学習機会を提供し、高校進学率の向上を目指す取り組みを行います。

学習・就労支援体制強化事業（計画書P62）

- ・不登校や登校渋り、学習に不安のある児童生徒、18歳未満の無業等の青少年を対象に、個々の状況に合わせた学習支援・就労支援を実施するとともに、福祉と教育、商工労働関係部局、地域や企業等による協議会を設置し、地域全体によるこどもの支援体制を構築します。

3. みんなの意見と計画への反映

⑥経済的支援・貧困対策についてー3

主なみなさんの意見

【生活の安定】

- ・衣食住に困らないこと。
- ・安心できる住居・環境。
- ・お腹を空かせずに生活できる収入。

【食支援】

- ・子どもが食に困らない環境がほしい。
- ・無料で食事ができる場所がほしい。

宜野湾市こども計画への反映

生活困窮者自立支援制度と連携した生活の安定・就労支援

(計画書P62)

- ・経済的支援等が必要な生活困窮者に対して、どのような支援が必要かを支援員と一緒に考え、一人一人の希望に合った支援プランを作成し、生活の安定・就労支援に取り組みます。

困窮世帯等の食支援（こども食堂・フードバンク等）

(計画書P62)

- ・こども食堂やフードバンク等、地域で食事の提供を行う居場所や食品等を安定的に供給する体制整備に取り組みます。

3. みなさんの意見と計画への反映

⑦その他意見(子ども計画に反映できなかった意見)

宜野湾市子ども計画には反映できなかった意見については、関係者に共有し、今後の市の取組の参考にしていきます。

高校の授業料
全員無料

公共トイレ。有料
でもいいからキレイ
で安全に使えとこ
ろが増えて欲しい

学校の体育館
にクーラーを
つける。

主要な文化財など、QR
コード読み取りで各国
の言語で説明は聞ける
仕組みが必要。

バス代の補助

遊園地がほしい

たくさんお祭り
したい。

科学館が欲しい
です。

田芋畑を活用
したイベントを
してほしい。

自転車^{じてんしゃ}が安全に
走れる道も必要

宜野湾のどこにで
もいけるバス。

バスケットボー
ルコートを作っ
てほしい。

キレイな公園が
必要。

たくさんのご意見ありがとうございます。